

## 【富士市文化連盟あゆみ】

昭和41年度	1966年度	2市1町の合併により <b>富士市誕生</b> 。 42年3月、吉原市文化連盟・富士市文化連盟・鷹岡町文化協会により <b>「富士市文化連盟連絡協議会」発足</b> 。
昭和42年度	1967年度	富士文化センター・吉原市民会館・鷹岡公民館にて <b>第1回富士市総合文化祭開催</b> 。
昭和44年度	1969年度	<b>連絡協議会改め「富士市文化連盟」となる</b> 。 <b>初代会長に芝田武就任</b> 。17部門、49団体、会員4300人。
昭和47年度	1972年度	「文連ニュース」創刊号発行。
昭和51年度	1976年度	文化連盟10周年記念式典。「文連ニュース記念行事特集号」発行。 富士ハイツに美術作品を寄贈展示。
昭和55年度	1980年度	機構改革により文化連盟事務局が社会教育課から新設の文化振興課内に移る。
昭和56年度	1981年度	<b>二代目会長に河野勝義就任</b> 。「カルチュアインふじ」の前進となる 「第15回総合文化祭ガイドブック」を編集・発行。
昭和57年度	1982年度	広見公園で第1回市民文化祭開催。 (昭和60年度から「ふるさと村春まつり」)
昭和58年度	1983年度	富士市民憲章制定。文連会長が起草に参画。
昭和61年度	1986年度	総合文化祭市制20周年記念特別公演開催。 <b>文化連盟20周年記念特別表彰</b> 。
昭和62年度	1987年度	「カルチュアインふじ」VOL.1創刊。
平成5年度	1993年度	富士市文化会館開館。総合文化祭を「ロゼシアターオープニング記念市民参加事業」として特別開催。
平成8年度	1996年度	市制30周年、文化連盟発足30周年。
平成15年度	2003年度	「NEW!!わかふじ国体」及び「バラサミット」開催に際し、企画・運営に全面的に協力。
平成17年度	2005年度	総合文化祭プログラム冊子の編集・発行を開始。
平成18年度	2006年度	総合文化祭市制40周年記念特別公演開催。 <b>文化連盟40周年記念特別表彰</b> 。
平成20年度	2008年度	<b>富士市・富士川町合併</b> 。 富士川町文化協会が富士市文化連盟の傘下団体となる。
平成21年度	2009年度	「第24回国民文化祭・しずおか2009」開催に際し、企画・運営に全面的に協力。
平成23年度	2011年度	<b>文化連盟45周年記念特別表彰</b> 。
平成25年度	2013年度	<b>富士山が世界文化遺産に登録</b> 。 「カルチュアインふじ」特集号発行など、記念事業を開催。
平成28年度	2016年度	総合文化祭市制50周年記念特別公演開催。 <b>文化連盟50周年記念特別表彰</b> 。 21部門、130団体、会員4000人。